

## 12月16日(火) 学校生活

### 【頭で理解したことを身体に覚えさせる】

今、こうやって文字を打っているのも無意識に指が動いています。まさに体で覚えているからこそです。失敗を含め、自身を振り返り、評価し、改善を図りながら、それを繰り返し、経験を積むことで見極める力、よりよい言動をつけさせていきたいものです。



鑑賞「おどるこねこ」の学習の様子をたくさんの先生に観ていただきました。



前の時間に学んだ曲と違いに気づき、表現を考えています。



スライドホイッスルの音色で、表現した特徴を説明しています。



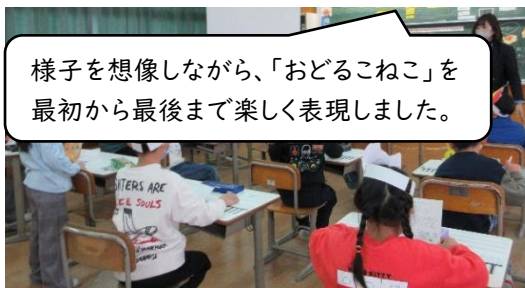
最後の慌ただしい音符の動きで、想像が膨らみ、よりワクワクする子どもたち。







様子を想像しながら、「おどるこねこ」を最初から最後まで楽しく表現しました。



様子を想像しながら、「おどるこねこ」を最初から最後まで楽しく表現しました。



不審者訓練をしました。



人は動く



廊下の出入り口は、全て鍵をしめ、子どもたちは、机や椅子でバリゲートを作っています。



声を出さずに、外へ出て、先生の指示をよく聞いています。

バリゲートを作った後は、物音立てずに、姿勢を低くし、誰もいない教室のようです。



警察に確保されたことを放送で聞いた全校生が運動場に集まり安否確認。



「助けて～」と大きな声を出し、大人のいる所へ逃げる

「いかのおすし」